

ISO14000の認証準備

審査の手順

審査は、ISO9001と異なり、初期審査と本審査の2回の審査を行い登録される。

- 1) 初期審査
 - ① 著しい環境側面を特定する手順と運用状況
 - ② 関連する環境法規の収集手順と特定
 - ③ 環境マネジメントシステムの確立と3ヶ月以上の運用
 - ④ 経営者の見直し手順と運用状況
- 2) 本審査
 - ① 初期審査の指摘事項の是正処置
 - ② 著しい環境側面の目的、目標の設定と管理状況
 - ③ 環境方針が目標展開と継続的改善
 - ④ 環境に影響を与える社員の環境教育と役割の認識
 - ⑤ 内部監査、経営者の見直しが効果的か

ISO14000コンサルティング

- 1) コンサル目標日数の目安
 - ① Syslab 方式 ISO9000 認証済み 6～7日
 - ② ISO14000 が始めて 10～12日
 - ③ Syslab 方式 ISO9000 と ISO14000 同時 12～16日
- 2) 環境側面の洗い出しは各職場別に行う
- 3) 環境マニュアルは、品質マニュアルとリンクする
- 4) 環境目標管理は、月次単位では品質目標管理とリンクする
- 5) 内部監査員は、品質監査員に環境教育をする

<Syslab 方式 ISO9000 認証済みの場合のスケジュールの例>

ISO14001 認証準備 日数			1	2	3	4	5	初期	7	8	本 審
2日	文書化	環境方針 作業手順書 環境マニュアル 組織・責任権限		■	■	■					
2日	環境側面の 洗い出し	マップ 法規制確認 環境側面の洗い出し 環境影響の評価 著しい環境側面 登録簿	■	■							
1日	目的目標 マネジメント プログラム	目的、目標の設定 環境マネジメント プログラム作成		■	■						
1日	目標管理 継続的改善	単年度目標管理 月次目標管理 設備運転維持管理			■	■	■	■	■	■	■
1日	システム運用	内部監査 是正・予防処置 マネジメントレビュー				■	■	■	■	■	■